古参の人が手とり起とりして終えてくれた。 知は毛主席の教えときる、核械はないか。 こととさくようになった。 著作を管羽てかには草字だから困難がある。

毛主席は盲、ろうの投吻屋、赤い太阳がありことを矢ロファルも、 (花を歩くのは大はたことではいか、正文iを好にメクラになることは一番だらるいことだっし 分った、 ちであってもでは切りく、意志は固い、 困難がいくうるくても、その やから明まい面を探しだす。 普通の人にない 三ツの明まい 条件を見出した。

1、52文字な変をかば漢字は覚にくてまか、

2. 寒くても、フトンのはでを守は該める。

3. 日音 1. 百千 7 7 4 菱粉 3

111

このまうに一いのものはニットラかるというのを切み記すまで国際はさも支易した。 おけずを羽しを三端を含んでも思観の思想の改造で大い三新はした。 中国の革命はお名の革命の一部分であることも十分かるようになった。

1964年からては支援の初資生産任務をうけ、3最り切ってかった。大刻の人は決当す と書き、張切を殺場とし、製名を弾丸という手がた、 グ.量しまななし気はは モ主席が自ら起し、自ら指导した文革も支持し、大くの人は造反形にはいった かれた、管、ろう人が再がもい生活に厚角ることを言すなか、 修正主义を言すない。 上海の浴り、1月の鳥の中で、また大連合して革命毎を会ができた。 モ主席の思想の郷をに思らといて、毛思想の大学福とちょことも目がしています。

「奢りが人も堕落させ、謙虚が人を家長させる」 毛主席の 叙注に従って 党が勝 の欠兵を誇まも正さなくではいけない。 まだ終らかの欠兵と誤すがあります。

生庵高、67年は66年の四50%増も券がることができた 5月年の創設時のれてかず、14倍にももつています。

賃金は 労働保健条例によって生活補助費も支給し、普通人と同程度の生活 レベルに上げている

(上海東不紅映图楊彩竹(田天馬楊彩竹)) 文革後東オるエと変更 犯談会出席者

淀出助于、照明係、俳優、舞台係、新用係 7~8名

本撮影町に於ける全文芸智の二ツの路歌の半いをはる介します。

本様は修正主义のものであり、走資への具であったことが分り、一棒成メンバーと作品をかか 被頭徹尾作正主义のものであけるとからります

毛主席の革命路線は刘か寺の反路線と斗争を南郷を南した。

基本日からで、到のことを記します。 文革前の構成 N日天馬撮影でアロー構成メンバーの大学分は、①在来の日本時代・② 国民政行 ③上海の他 のかかが来たもの・・・・つかったが、冷市に変頂されていった。

変の情況をかると1多正主义の教験を進めていた。 友革の人たまにもでいれていた。 ないたが 日棚はまりま常国主义の文化スペイであった。 日場は炎のからもかりて 国民党の特務でもあった。 創作紙の演出記 場 膜丹は国民党の文化少街に あり、「紅田、「不夜城」を作った人たちです。

同じく和島中も国民党の持務機関、Cc藍水社の特務であった。

文学編集者を決立は「炊原」の編集をかった人、

美術家 萬郎寺(徐克已— 1人は蔣介るの祖矢、もう一人は国民党の特務であっ た。もかと重要なことは党の大部分の人たまが修正主义者が、反立が低であった。

愛野会書記 丁一は国民党政府に自首にたことのある人、この人は1937年 炎の外郭組織民先に参加したが、これが国民党に破壊されたとき、自分から進んで 自首したのです そして命をいもして他のかていいて後ぬへもでりこんだ、1942年 整風運动のとき四党はその二、を発見した。 ところが党中央本部の安子文が彼り 庇護した。後に彼は順調に出去して、本撮の炎書記になり実材を扱った。 走資紙自身がりかり者が多かたから、視等を施設し自分の力にからていったのです

彼は天馬機では他の連中を党外にひきいれた、 判路線の重要与構成部分です 白楊は1933年、北京で党組織を売渡した。 そして自ら国民党の若もひまつれて党の 革命のの意と持てにいった。 きちるの同志が持てられた。

711

名() 向くに記めさせられた。 そいて生が集 発覚をなった。 1年後正式党員にかることに再び党組船は万計したので、下部組船の再会記は必定

ないという上からのおかにより、1を別的に記めさせられた こういったことからも、刘登成の思さか分し、

もう一ツのかは、湯時中です。1923~1940にめたって銀は日帝、なが蔣介を に奏任した。 彼はかつて「梅は賢明なり子である」といった。

很は反动的な隼人で、対の反革命分子をかき集めな路を私の下で、走資派から 重要視されてきたのです。 似等は中間派の中でも左よりの人な、、彼は左派な

上に書いた。一次は一次は自身、入炎の意志をわていないが、から年来の行の行

種をみると受美に何かける。しかし大祭には了条制的に入党主せたというで東きち

シアはいけないり

こいをみてもみても修正主义のり、切りものの哲学のではが具体のよい豊待してれたか

もう入炭士サでもよ"、

といって行を炎の中にひまずりこんだ、物等は付けのような人間を炎みに入れると

在明与大量、党員とはfry合いかけまくゆかかいことを失いていたので、入党証明書の

こういたりう切り者が文川のおりげで人民代表大会多り、協商多りに遊ぼる

ユの事実も書いたものが(或る人が書いた)対の手に入ったとき、対は中央組織的

が調査をするように(中央で、言目をするからそちらかは言用をいなくてもまい)と手にんでおるには

1956年御等は自揚を炎みに入から(入炎させる)とした。しかした羽は大気の

これを言ながず、松竹した。このとう上海市宣伝をと会は映更の仕事をするない

そして自分のわらたかり行及を言思めるようにといってきた。 しかし彼は言ればなかった

ので、もし認めれば最初がかりなれて入党を引記すると夢めたので、切りか

するとア東ハイケンは指示した。一角構は当時でも分らなかったのだがらなか

しかしこの党品的はどうしてもほく記しなかったが、上部税次からのおし示により、後

安子文自身がららもかり者がからこの調恵はナンセンスた。

分がけ記めた。大祭とくい名りは反対した、 る

また很はらうゆった後でも国民党の持務制法「戴笠」と連絡をとってもた

松分川村, 湯晚丹州入芝村际、「SIB」を横っていたとき、作品接触的

主思想得别分子标"七1た.

こういった女大性変化がりジョウジョッタ中で社会主义を配きでい上げることは不可能であり、 天馬瑞は反党、反社会主义の信品を全国でも前もみく作りないした。

(作正主义路经内作品)

舞台编辑, 球迷、烧原、不夜城、紅目、大李小李知志李之儿, 打 そのくきるです.

こういては毒素は国内の黒い絡織しても主席と労の指示に対抗すりものといて作った。 ex. 我々の国家ではかり有制がは冬ったとき、方派が攻撃をかけた、それにみた 12「不夜域」を作った。――刘は「搾取にガアリ」となった。

又い、文川が国家の主子权を乗り取るうとしたとき、これとおの必流して「火を原」を作った ---- えりを革な生えらしたく信息

ex. 蒋が台湾から及びE叫人だとき、これと呼流する国民炎軍隊をほめる「紅田」 を信うた。のはいるのは、まれることはいるの

w 圣清危村のときに、「珠迷」を作った

4xx、1963年は、ソ連修正主XもIX醪(takt、こいのまき返しも目的ないて、国际の 無原則配和も意図した「類台地味」を作った。

(一長した介養正主义と名称)

人民の心をマヒさせるためます建主义の信品を信り、資本主义復活の役割りを果そうとした。 このように一貫し安て文芸器級が形成されたのです。 こういった一連のことは決して 退犯がはない、1930年中17黒、路線も近めてきたのです

党が成立した1921~1937年にかけても、ことはの文芸作品を「ドリ、抗日飲すが続け 一関して蔣介でも補言る信息を信ってきたのです。

1937年抗日教が始833七、一部は日帝に走り、また一部は蔣の国防城大学、国防映 E、を作った、 後であるに日第に奉仕するものを作り、党の統一教練を妨害し、抗日教 に胜利してからは、炎の主导权をもぎとることを目がしてきた、

反文が紙(国民後)が月生到したとき、これと相の子心した映画をイトった。

具体的にみ話しましまう。「炊庫」について

(映图「燎原」作成の五緒)

者 1960年撮影相間には、「燎原」は1921年の安治炭硫斗争の知語で、一名分析

1921年新復の古界を轟かした安深は、実际には毛宝席が指手しなものです

10 毛主席は当時5回にわたって現地を計心工作した。

か、当時主主席は雨がサー本をたずでもて緑路に沿って一ちと歩いた。ニッマでも主席は引

うイキの後、武裝像起もかった。 毛も席が白う指揮して月生すとった 十多なのです

日初1、7"五上7た三の日東東は、三の「史日事実は歪曲し、毛主席の二、巨削祭した。 それ刻に安深の秘古主の40人 () 十学巨平知義料の経済斗争して悪いた。

ニの映象の主人公は文リであり、労勿者の運命はその資本家と対の手にからっていると画、 画いた、原作にはも主席のこと発書が必いた。 それを夏行(発中央文化的副部) が下る示もないてカットした。

原作にはもともと17ヶ戸に毛主席のことが書かれていた。 それを更に受行が上し分にも7年かからした。 ーケリアないけ書におのことが書かれている。そにて文リカンとはないになることが書かれている。そにて文リカンとはないになることにアルーチの内容はながあったのです。

実际には 21か高は今のかるのから知り者であり、大ストがその起る前の日にソ連から夫人同くはで安治にかってきて、斗争の重臭を計算を見る分の指の斗争特別におれず、取引をはえたに及ける、ストが起ると名の光に辞者を容むし自分が資本記に交送にゆくことを要求し、単知人とした。

我やは生の多の実际のことを見地に言る直にデラッた。

文革の主文 シリの正イ本が分うなかけた。参加をの中にははいつてまずに妻といた、3年の安治海在中一度も参加者の家を討かたことはなかった。

毛主席は泉も訪ね、炭鏡にもはからていた、 生時はやった、毛主席を得る形成を紹介してくれる。 文川は炭紙が長と話記していた、この炭の広ぎとはのは何見のおりていた。 対象を応ぎたはのは何見のおりまで、解放後、刘の庇護をうけて上海文史館(文物、「史保護の館)の仕事をしていた。 ―― 炭を応ぎた…・舎修奉

文庫の际、むて征兵が他の旅を捜索すると、金銀財宝とともにかって彼が骨が長したない。

又、舒修泰は上海文史館にいたとき、対に手紙を書き、生活貴が足りないことを陳情した。 とこだ文りは上海市に対し賃上げをお示した。

生時のことを舒修奉にきくと、「はじめは対し仲かなかった」と云った。

文川はこの作品を得意がって、文芸研Eに対しもからこの作品を紹介しるとなっていた。また自分がいなかったら、このストは太功しなかったろうしもなっていた。

この日大東にはニッの思がある。

①毛主席になみし、対と答の運动の創せる者、指导者として原ま、

② 为仍经动路铁区宣位17113. 1万以前140篇——友修品级目前的7113.

この指記がの条目記、後、「作品からめてもと答案は自ららったりりは日子かでする。 つまり変めの走資で低、反立力文芸家がにお話してプルジョア及立か路はもするめなのです。

この財産を撮るときは、演出家業明は資本家出身で足が思かった。 参加者はこの 映画の作成に及うすした。するとが写す及抗したものを依場へせったり、またく土澤をサラサケかった。 参加者に作品の内容を矢のらせず、政治に関いてももたせないようにしを数化した。 優(映画・玩迷の構象)

「球化」撮影のとき、試写をみて意見をかった。 本コンの売菜婦みかから 一すいた資 派は 44日は意見を云うけるといって押また。 文芸講話の人民に奉仕する精神を労分者に含 ばせなかった。 以剃は外国の友人がくよとこうしてちさんとこ名に話せなかった。 外国の友人を接待していのは走資派はかけなった。 これらの共体的がはなんとくよるよ

(本撮に於ける文革斗争)

文革前の人炎構成

学的特	200%	海光河	12 %	平均管金
午0京文人省四个500名		高煤省 6	17019	
7 +	700%	イメラマン	64 (\$4±0)	
		テザイナー	7	

文を後、大学を対象し文芸の整理とし、大部ではかまかった。

ニの使动もるごでをみのらら切り者、反を命分子を全即毒種にな、この使中はプルジョアの除列のものであり、資本方义復行の共称であるからです。

過去10射年来文芸教は各地的:輸业こんで党的の反流がにとなませいではあてきなのです

夏辛主义後言の子論準備をし、地下グルーかを形成して生たのです。 この迷さかは先に展出 さかています。 打倒の対象とさかもものがちのお名いる。

労农教派と違った要素は、文芸参は30~50年にわたり、こういった連中がずっと支面で1mg t= 1157"]

本撮の光副書に同意は毛徳の路線も堅持いたた、 それを降足しては走資がした結論 して信夏を迫害に自国攻撃した。 信見は逆に 追放させて 接神病にからった。 毛主席路はの干部がこかに 歌のも 軟化させらいか、排斥さいてきた、

今下は春秋17年命春冬今が成立(67.9.28)17年命派の天下です 500名になった 山人を記さられにものは、よくなだして秋々の鉄はの間でからにはいるように工作している

斗争、批判、改革及性的11172=377 417文章医反映引記錄、映度占作力 革命の「京利を印幕にのせる計画もなっている。 打倒しなければ 村立はできない

黑、天馬撮影がも紅、東方紅撮影が下に作り上げる.

たもえ小人でも行事大好ニャはできると思っています

(文芸 8 5条)……黑…器級

核心は社会就国家に於了、党の指导自排斥するもの

その、含り作人に自由を与える、その指子は演なかに対しては適用せす。

i演出記が、同分のは見の中には発をは1人も入かるいとなっても、そのまら座っている。

- 8ヶ条の一文例 党の指导は、演出旅の創作監督もにてはならちい。」

モ主席のことを作るにすると省や化、森庸俗化、公式化と云った。

8 午茶は、Pを定一(災中央宣伝物長)、夏行、周揚が作文し、文川が指示したもの

→ ◎ また中華命の映画といわれてい、「南往北較」も観せてもらったが、 悪いということでは分論ないが、そくに文革の革命的であってすばらしいというほどのものがはなく その東も指摘しなら、芸術は多と革命はの作為な一切にして完成するものではないので、この一は扁の (自名でできるだっなどをかなけるのではなくで、いかは、これがらいすから、たい日でみったいとなかれ 文星新い作られな黒、映風、炊奈見、不視場」ないも時間の内係上見みなかったのは 別念がうた。この日は実りまる果味いか話が多く撮影がということもあって楽しかった。

(文芸界《黑、任格分担)

去字 --- % 稀汀

冬川 田 蓮

電伝 --- (司 村 (トロッキストにはなを作った)

中中,

海剧果……阳翰笙

(革命的作品)

南往北载。 平原遊擊所、 🍇 題毛寶。 江春夫人のおる子によってくしった

(现在の貧金)

(最高)金炎(有名件優) 360 A 童出家(高級) 常的特勒低 40 全平生与

文革といわゆる今次の文化革命である調整けあって、文芸界での斗争は複雑個強化であいたよう だ、また一軒にいてこの「おるが革命好で有かという断定もし類いものがあまようた。 從って文星がをもそもその根元とかめた文芸一・映画祭は、ネだあり程度の混乱があずってあり、 当撮影行に於は、人的支機が終りつのある段階で、すが信品作成までには塵にているい本義子、 一ステージは木コリがカボウトカナントカップあり、記録時度もは見を「たってい」であって、正統も「除 1まこれから積を台東りおのようかといったところで、ちゃも今のところとらいた報复を主にしようかというかで あける、44が、それでは、この役員教育名は毎日付もしているのか、と店内はたら、毎日集団的に その気を対論中かしいうことないった。 る合料は全額もらっている由、いかは、角を休止の状 二月莫が文革に於什么、豺方界と演劇界の共通した母難性で あると思う。 何には生養工場ちどは、目標、観点は明御確だから、こういった 園園 あまり見られなかった多

8日上海——南京(经由)——清南

本は今上海空港から山東省済南市着 郊外の空港から宿舎の农村風景は広いない畑に残雪がみらいた。 タオに子供たかが道路でバッケクの音がしまり、正月の前夜祭のバッケクらい、 日本でのみ祭りてわずの子供なるの遊い質同じである。

たはオテルにて日大連

大 君 ニ

A. 8.3。 济南 电脱 訪 办

P. 3.30 清南市军命教会举榜委复 玉新阳 代加的中心了" 40後 多食は招待宴

花、海野人次の中野口君相質血のちめ香倒、一躍があまったが 至近異常なし ― パーラインアルコール多量のもののフロ豚いうしい。 (清南連院一歌中院)

世序者. 連時后. 建筑过海等. 中外克. 失士 etc. 10% (5).

軍隊は毛主体指子の建軍終係が確立されている。 単は大きの参議で、どる後、軍事文化

生敵の毛見見をないでたか、まなずない十分でい、他の中様に比べても足りない。

文本内教を中心に一冊より状況にいいまではす。以下四ツのでは目に分けましまう。

(中し、毛主席の対する記記をしつかければせの思想の改造も増進するについて)

林然は放さいる。――モ主席に対しいから、総度をと対が重要だ、アスが半事は、階級、民族村、京の厂史も多が、毛主席の革命に対し全面のは、理解せるはららぬ。

(世面黄色思心的方面)

各戦士の苦難にみまた京の「史を話合う、一大、班長の京は寛で出身に、計建石追の追客をうけていた。 1947、48年の2年角に欠え、弟、妹が記しした。そいたものちつて母と兄とい"街を秋泡した。 解放を胜らし、井ましくも国家の主人公になった。 刻は走賞への下に到りかて指取が定りないとよっている。 いい班長の守いは血といたのものだ。 昔の「史をなが一層 古い社会に対し、フルンチョンに対し一層 は似い、憎しみをいた。た。

古祭革命と、中国革命をかりぬく決意です。 新い社会に育った芳春だがら古い社会にすする記録が定りない。 そニア、エツの志のめことをしている。

一一一一一一

- 1、自分の次の苦難の満また厂史
- 2. 崇行社会の幸七日
- 3. (拿大春毛主席七光荣が正し、朱亮交
- 4. みぞの未解放の人々の苦しみ
- 5、アメネの到よみでの侵略行及

(并入院告的教育)

- 1、すずも主席の著作、記記、バッケと与こと
- あ、人民に寿仕するの講義
- 2. 古い同志は、いかに人民に奉任しなかの教之と話してもうう

3. 住流教育

・光輝ある「史は、毛柱の革命、路路に忠節を尽すことである。

・毛球の建軍思想と建筆路体の話、

・年と党の「史発展についり言言

・毛主席の革命の実践いからっち

ユキラのニとによって、我が軍の影十年の厂史がた右のの知見主義、「手ったものであるとを翻し、この部官は値です。それが我が軍の最高指示であることを設めていまいますい人間僚の存成を企っている。
支管奮斗を受けてる。 等人製まに対し、古い同志は、毛著作と、奈と針の裏を決す。 といて 原素を表めける 展覧会 ――自分の行けが、 の者と言の手は、 心内がらしていま、 生活のでの、 はいて 値りぬけることは、 軍が変色しいことであることを 観しる。 家屋 (年舎)、 た服、 観、 理髪のから は、 まれす を ―― を耕、 を脈をわようにしている。

·117 党、军の伝統書下的十継ぎ、荣揚生せて力強人追展いいます。

十2. = ツの終課の教育を施すこと.

(建軍路はいは1すか)

つ・ロータリアの建築は、正からで筆事と説制するです。 それは1回ツのこととない。三人行風を身につけることです。

①人の宴業 ②正1:18工作 ③思想工作 田生生な思想

·循河以正弘治計 · 麦朴 · 核动

· 团結·緊張·厳萬·活発

軍間、モアのレラリア化した人民軍隊に対」ニャンです。
しかし、対とその軍の部の代理人・彭徳康、ラグイコウは主席の建軍路級の財しています。 化等は活を活用、政治優先に反対しています。 そに単純り軍事組長を主張し、大規模の際公式、月給制と主張している。 東に管説したこののは、註席の著作に及対し、阻止してきたニャンで、 反立力に 彭徳康、ランイキョウは黒い飲養書と配り(到の大変を美の修養を論す)党ものではうとにた。

(れていか後等が特色はは、毛球を教養にいたが、語菜を集れた値(下で多んだ、 奈村にいたときでがからかったのでを電球を作って、そううでしてなどを受けた、こうに、一連のびは工作によって毛思想に対し正し、理解に深めることができまなかった。 モニ席の英州は指导がなりかは、自分たちの分に、人民軍党は存在しないことを理解した。 そして 毛思想を生命がかせ、毛主席を制愛し、宣伝し、守ままにつったのです。 毛思想を身につけ、分様の又革にて、行より気できる位置におくようになった。 得別の制度は、毎日(時句がっきなんと行った。

投业や食事が明末には必ず最高指示を含かようになった。
朝起床になる、必ず年主席の長寿を称り、そになり声は毛主席不支、です。
大がわに学がかは誇まです。 またわまめがどは労农矢がモ思規を行為、活用することです。 中学の中で正ははよる食がお高まり、良いことを沢山行うようにこった。 革命別に生活を管理する

在工管农 …… 然…心で家も管理する一生行色主なでする。
敬老心紅 …… 老…も心は紅 …

* 31 - 17

一一? --- 人助かをしても名前を残さか。一名響心をもたか、

(自分tison, Pijc長·日1=2002)

小院長、田工人は毛著作と接種の「でが、接種の子です。 作はながときには有題をもって、即かはな活用しています。 1966年にかは 手榴弾投げの使剤中、発がジョンソンのない、当った。 しかし力がいりすぎていたので 3単が間に長の午来もばに落かた。 そのとき彼は機楽す剤に降を身を払くてでたった。 た、 主支南軍のは动の中でも革命終終に立っている。

また得け、一般に抜擢士かられ、一条本の苦しみも忘れずにいる。 節約節後も旨といいる。 しかい同志にするこれは 移か人です。 干部に対し優れらない、定期的にそれを記括している。 党組船は 木巻の「上にいかりっき、下に頼む」という指示も与ったまで、大船に取り、大金を信じ、二ツの路派の子いはするしまをま持するとかができた。 文化大革命によって、干部と下載はの思想革命化を早めるこれができた。

口的那是许多年间的35%、芬文光系工心、光兵教士七中,我们了1963年10

海期とかたので京に帰るうと思った。しかに指导的で必要な人物がと認めなかった。 そのとき伊は自分の私心、年度かかかいてきたので、落ち着いてイナチがかからからた。 そこで物はこの均設度放を以いる 毛思 たもなんない 「全人類事解放してもあってのレタリア自身を解放す」とれできまり ――と毛主席は おこれる。 古名は門は此十分が設化している。 公放は到了外で横行注号しており、 考は解放を主ていかい。 だから年には、解放軍の一致、士であるが、自分の国际財義・積として仕事をしまう。 服役には期限が済るが奉任には期限は ない、と体得した。

活為活用と通じ、認識を高め、①料を実験②_____③____の三大革命のつで、年に心を引入り、公に尽す精神を身につけた、黒い修養の流毒を一掃するように努めた、 同じれ入がした人が女人になが、干部に抜擢されたければた、いから記憶福し、心が指导の甘んじた。

この好年来、活分活用して偉大な英理を強解できた。

「大海も往くには舵手に対る、革命には毛主席に従う」このように生涯革命を遂行し、毛思想を今か、思想び造い努め、義務兵士にひることを心に決めています。 フロレタリアチの見を掛立するいは時間が必要です。

(斗私批修)

光三病の存習を17年11年11年11日本路地修を進め、も名人民の存在面のです中で近日のはからりません。

五条又見の転行は、相本的/同型であり、現的なのではなさば、プロフィアはないあり、プロンラフは私である。 秋はの名の他では公を付えまるようにはきた。

斗和批修の過程によいてするらい情勢の下で、我が問見は宣伝、支援、総括、手本、措置 定現をかりまいた。こういった予製を通じて、身は中間になり、心は祖国をいたがき、目時 界に向けるようになった。 決意書(血書)、お教書をかき、でチェーインを手本とは国际 ギ义の義務を果したいと要求した。

(設和立心の特神)

私は火災事質になるよう命じらかた。 指导部は自分の心の中と見扱いて一般で答習しなりした。 「人民に奉仕する」の中で、完全に徹底的に奉仕するように、と叙えている。

その心をはり公を付立する。教に、斗争が失角をかました。 キムは炊事がもかりたくないと思ったことが悔せまかました。 古い社会に於ける京のア史を回想したのです。 鉄砲が人民の使りになかったが、あり等にみがあったのだ。 おが災いしていたことに気がついた。 毛主席に清きない、他の同志たらに申訳ないと思った。 城事も革命のためにやっていることが分りました。 偉大り社会主义国にあいて、仕事に貴賎の差はないことも理解できました。 今後とは 本ムにと斗、修正も北上州し、毛主席の精神を付き立てようと思っています。

だ三流の冷慰と値じて中的の面目が一折せいました。

利益を取りず、名削も挙げないことは半私はは珍のだま果です。中国のフルシケョフは、小でな損をし、大きな付替けをすることをの聴している。

光三編は鍵列の武岩であり、一生涯活用しまうと思う。 キョウシトラの鉄砲をiケッギ、ニコルピくやココけ、ベチェーインのメスをiケッギ、悪公のツルハシをiケフがゆばならぬ。

する。 フェロ文革の大学の中で、活力活用しいな似斗争の又見念をもよ、古界の文がきに関いてももって、

毛主席はY連修正主义グループの教訓を離みとり、この史上最大の文章を行い、M·L·主义の最高の創造を行いた。この文章の鍵になるい立に、解放軍は左派の大衆を支持すべきである。 と指示されたので、三支南軍の活动に入った、軍事訓練と农业支援がこの中がの任務がした。この活動の中で見思いるがほうは用し、複色鮮明に動って左派の大衆を支援しました。 学科ではアグロロタリアと革命派、农村でも深い連帯をもらなった。

农村では別からとき、大人や子供がバックを配につけてくれて人民に奉仕する紙を贈ってくかた、 和たが後勤にで済がでました。 大量はいっまでも見送ってくれました。

70大の負依代表のゲーサンは黄オたかは人民の軍隊だが、 モ主席の後継がの軍隊にはることをたべる人うかく食く思うと云いました。

このまうなき方式がも値じておれたかは自信を高めました。

(农村支援の話)

モ思想も宣伝するニンです。 革命路線を宣伝し生産を促すということと豊徽することです 貪农、下層、中农七一緒に农业に從事しらから宣信する。

大胆に大祭を动気し、夜に学習を続けた、

中国のフルシチョフ(刘か分)の农村における走道政策を旅客的に批判するとう した。春旬は生産を促し、この鉄の事実で払って生産を破壊しならした陰誰に 打なかった、毛思想を深く人心に入かるため電信院を記念にいるがした 文芸は労农に奉仕すべきであるという路線で行ったのです。

毛思想を迅がな山奥にまで送り、到まかにあいれませ、寛农の意.記を起いた 大衆は云っている。「毛主席の派遣した宣伝的に劣がない、一分一句が大衆にはいっ マルリと、 农村文接を通じて展開した一人一人が経行になり、革命と途 の二ツの母生別を母生などった。

大豊作もえた、昨年に比し34%増、 66年にはで24%増加にいる これはつの文革の人は大は月生年りです。

激い階級斗争の中で試像炊きづけ、自分自身もも高めたのです。

三支西軍の活动を通じて党外のひとにずりの走る派は、最も危険り適敵である が分った。社会主义车部と建設の過程において、依然といてPなる日子多が存在 P1001にマルます。 従って1な以斗争と戦争準備、政治权力に対する知見急も構 中のました。 ちは一層、毛思想も愛し、反対路線を憎むますにりったのです。 方然で最も偉大で崇高い愛とけ、大衆の毛主席に対する愛であり、兄弟の愛は中毒. 月であるということが分りました

実践いるのくゆから理解を深めることに努力しました。

「人民は我もかは見るなし及初にはとそれによっておする良かタ、木ウキがあかなみのは、19年は 一人ではばけることはできない」ともも常は致らている。

今、この中間は全国と同じように付大い配置に対、二ツの路線の教育といかりと行うていたり、 知らまはいろくち生物物とかけたり、黒板を使うなりして影後標、雅文響に対い流をけ 十、と行うている。 最近も主主席は好いな略指示もなった。 これにしつかりと付え、実行は そいてプロ文革の全面的ATSTEめでい近人でゆきたい

若いインテリと労农兵のはならについて

解放軍は大二次福であれ、失春致人角の道場である。新人矢は羽んで芳いインテリの同志 1"す. いかにして 行る号を録えるべきか

毛主席は、我なのは、引の中のフラブに思想をフロレタッアの軌道に与くことに長じらいかはならぬと 数i?". 新心共產主义者, 革命の精神ともっ人にちょうに教育する

(キムの仕頭から)

まいは 多大のとき答称に入り17年南学校にいた、 だい南ブルジョアの飲物影響をすけ、労災を嫌 がリブル思想が身についていた。 中なのときは医師になるうと思いていた。 1866年本学学 まな心すれ、なる後間は軍事意等な院(生育なな)に入るのませた。

当時和はそれもよかろうと思いいた。人民解放軍は毛主席や林参の軍隊があり、光榮が思 っていたからです。 それと文を 軍事参院に入るのたが治集は高級符言にかかはでろう、と思って 即するチリの見し起きもいていたのです。

も主席が批判にいるように 军事侵役はダメないたのです。 偉大なも思想の志養もかりげていなかた のじす。 また 彭徳・「裏、 罪 とい 卵の陰謀のため 軍事ネーの才針だったので、自分は本を読み技術 師の免許を動きとはかり思うていた。 修理士に専政科が変ったとう楽しくなかった。

学習にも身がいらず、ブルンラアの個人思想になっていた。 このとう雷楽帽たの恵子リが起り 自分を料はないた。 一般と自分は同い年だが行政に対自分と違うのだろうか、

これは雪峰が毛着作を行う行用したからだ、と考えた。 このともが革命後士といても著作をうば わけるりぬと考られ、光り器かく毛思想が私の全身を思うしたのです。そんの航行を正してく れたのです。 人類の取得主主席が私に指針と与シスくかた、

毛主席の放いす最もしていが高く、蔵信がある。一句一句は不句に当る、と杯劇は太っている。

実践の中でながってかは変化していったのです。 以削は困難なっとだったが、专界の心を想う ようになり、また何人のことだったが、公のことも考えらことができまようになった。

太うは易いのじすが、実行は困難がした。 数年を全てやっところでやってきたのです。 まだ不力 ですが今後も努力していきます。

未しは労食の中に入っていかに思想以色をしたかにかって話しなす。

1939、5、4 毛主席は 孝年健立力の中でこうなっています。 ―― 青年が革命の分デアルカドラカか 労农二対スル見方が革命も「デアルカト"のカーカカッティル、 すた、1857年宣伝工作会計の

産がいうもなっています。 - マルクエメラ学がハ、労役大衆ノ中デ始メラながルノデル 私は小かいときから学校にばかけたっている 個田はたの試人はかりだったので、根本のりに改造されていない。マルク人主义の本は読んだが、深く改造されずに 古いまってある。 信かる子祭 短日根本のりに変えるには 工場に、ゆれずに行かねばならぬ。 も主席の教えを行るため、こう教年労役に行う宣伝しましたが、大学なごとは、この工作 通じて自分の主見的なことととと 造したことです。

(农村工作10717)

下層依限との接触を面に、いかにプロジョア思想を改造したか、

すずヤーの内段は生活に別めないことでした。

食事としたときバアーさんが発生の取り付ですが、するりきないのでどうしまうが 述った。しかしがまんして食べたが、終得がゆかなかった。

改造されていない知試人を答復失とはべると労农矢がずつときかいた。――と毛主席は数シスペーラランとのラニンを供がり惧かることは、志沢な労农大衆とは、、繋りを横寸立くていないからだ。 そのハシはきかが思想は立派だ。

その後慢れてきて思想的感情が変化していた。教育運動をかった所は文化工作が低いとうだった。 ギョーザが不の未かったので食べなかった。 これを一ツ多く食べれば御客に近でいた。 これを一ツ多く食べれば御客に近でいた。 これのかいないないないになる。 大晦日や祭日にはギョーザを食べり離れる。 これのないを投うために作ってくめたギョーザなが、 このこと思わったいは全部食で切りとかできまい。 」人間は御客をみくがり感がかっていた。 これはで思想だ。 そのともは来いんなものでも多く食べるようになった。 皆喜んでくれた、 これを思想とはの一ツです。 人の 歯った思想が済までると一気に反響にです。 やますの階は手事は寂しかった。 四清工作所の一人が敵によって力で傷ってられた。 知は利息かた、 それで緊急にどうじていた。 このともにない「人民に奉仕す」」に含がました。 大多数の人のことを考えれば、3とは、打き行を得なということにひる。 実際に致場で興趣亡してしまう戦はになるがろう。 ないは、12年のない、アナューイン等にない、別を快かよことを自分がはままで、努力としました。 ちょうにないできるした。

(倉农下層門な級になが)

行く前には自分もなぼうと考えていた。しかしおまり知該もないし、鈍いし、我やに比べてながさいが余りないかと思いてもいた。しかし彼当と接触してみて、その考えを棄った。

彼等は最も社会の云かなも知っており、な井家ではないが、 毛主席を熱愛しているのは最高な、 彼事は立た易がはっきりしており、农村の反対路路と連介園とは十つてきた。

"=和一小""=自一包"を利は宣伝していたが、彼与は自治地を進んが解放軍に渡しました。 自治地(自由地)を張すことは資本主义の及尾を張りことだ、一に集団の利益を図るとなる食の利を図ることかのだと分った。

新い中国の貪下化はこのように毛主席のお言示を守るのです。 然がらないなどうでしょう。

全い、自分の共主がかさかったことを見いました。

飲み日 行事がなが緩いいいよので、テムも見にゆくと、糸いが住んかいが、のハアーエ人が富なの具でしてあいいめていた。 貴才は 普段は オとタしそうにしているが、我さと一般の道に歩いているのではない、 熱を溢もうとした、 もういき入れかえないのなう一般にことに住んがやらないから、

解放10新年来、地主も土地多を持っていないと思っていた。 普段ログは間知半多をなっていながら、いこに半多があるのからない、しかし、資格は目が鋭い。

激烈で復発すりは似斗争の中で、年はは貧灾たちに比べると幼、ということか分った、 生徒兵に称は彼等は延行です。朝早くかの風雨の中を作业にている。

いれ、取り入めどうになると最もよいものを国家に売っている。 英明な毛主席の指导なく労働の肥料なく、解牧軍が国防に努めなければ我の豊低はない、たから我やの場もよいものを答に接げるのです。 自分の生活がよくなるばかりですく 古界人民の革命も支援するのない

おいけ彼らが鳥産の社会主义の精神をもっているのもみて涙を流したものでした。

御等の推動接きない党にラオする忠誠が、私をもます家に忠誠を尽すまけたしたように思いました。 台は各任務は重く、複隆くおりたが、朝は一般が及作业にでかけることを坚持した。

「仕事とは千事することである、用難を解決するためにそこに仕事をしたゆくのだ」という意果を含がるした。 ベケューインにながあした。

電水下層の運动をみよくきは、いて限りない力が深ってきたものでした。 たいみの行号もかい 飲心該意(七事に历人とがいるのをみて、「すがも話してくやるようになった、

4x. ないがなんがなのグアーさんは、いつもおりでしき焚いてくか、健も頂けてくかました。

すべも間をみては京事の手助けもして本当の親子のような関係でした。 すたり酸をみて、1位子に対力し本を読んである、から、から、おいまでの苦しかとかなり手を放立てくかなした。 対例は変き嫌がったがらかいたででは全て住むことによって思想改造は一段と進みました。 以例は変き嫌がったがらかい愉快にその仕事ができるようになった。 彼当の両手が社会主义を築き上げたのだというにかがよく分ったのです。

すいは体は汚れらが思想は以前まりまくなり、いはきまくなりました。

农村かり半年間、書物では分うらかった生産と思想を改造することができた。

こういてかいは個大の共産党に入党することかできたのです。 今天で考いてきた道と振り返ってみると、一ツーツが個大のも主席の教文をだったことか分ります。

毛主席不岁、不岁、私は毛主傷のご長寿を心からがりをす。

(でおす工作におけるながーニを持)

オリ兵 — 毛主席の叙えは最も正確も英理である。 名名大景とこれですることは革命養 神年の刹進であって、すた思想、改造の利進であり、革命の共和を介と遠に保持する地のものである

第2点 — 労农は知試人が思想改造も打撮も大きり教室である、 労後大分は知試人の思想改造を検定する場と公正な教師である。

大祭に対えてする態度は、彼がマレ主义の立場に立脚をうかということがあり、すたマル主义と修正主义の分れ物である。

オ3 矣 ― 外来がの条件の下では、思想の造はずれ思想がいっても反復する可能性がある。 れに恵に毛主席の放えをいっても/ 南き、十の事を進び、なこずに音用することにまってのみ、これもり才止することができる。

以上のことは知該青年が思想改造了」根本的らり月段がもある。

我が中間にでは毛主席の指示に終ってこの革命の意の中に、思想改造の役割を果してきた、今後とも毛主席の保まな複も夢にかいげ、文本の大波の中で、原之文子祭革命と人類解仏のために知はするつもりです

(x =)

· 共役制度 1855年和了志顿制

56 以降 美勝制 ---18まへ22夫まで、

衛格の資格を直が用り、40.原則として下層。 中層ははままのる芽をえた。

中堅干部は長期矢役制度を採っいる.

。軍団の指揮と党の関係

(1) 党委复会。集团指导上各首长(军团长)の责任指导制 (党細胞組織)

中的《下支部 中版·办集团計計音录》、首長(中的·長)が必然の実行に行る

四) 正文言 工作员制度

(党教会から工作及も各級="とに派進)

・師団 ――できるいがかなけいている(このかの長はヤーできる多多)

連隊—— 政治教

大学 ____ 下发言的大角角

中的一一天主义持事为

このおうち、上観下はなが食を通じ、炎中失からの指示が完全に遂行されるのを保障

· 彭徳懷. 羅瑪鄉 は 一長制(年団長の責任指揮)を主張 いた.

1-E1-13-5.

・ニの連旅は、この地方の文革に参加しただけでなく、連航阪の文革も行った。

【山東省清南市革命事を会常孫事(王辛介阳の計】 P. 3.30から2時間、 済命巡賓まデルにて、

4年新毛球は日本人民の愛国主义をほめる談話を発表した。これを記念する。 「日本人民は電大な民族である。アメなが、いつまでもその愛上にあるのを許さないであろう」 なよん才が、中国人民の友情をたずさえて場回することをいから祈ります。

(山東省に於ける文奉の一般的状况)

秋での思想教徒における主の英は修正主义にはまま十岁を依何することです」.

現代の偉大なるマル主义者も主席によって指导さいている文革は、更に深まったプロレリアの革命です。 この一年向余の向にも確の革命とないの下で、天下も覆すような様相をみせるに、 文本は炎内の反放司令部を小すなし、その代理人をつまみなして、その力を強めないた。 (同時にか祭において (四ツの まいものを)をして (四ツのぎいものを)を)ないた。

この文年を値じても思想の空前の新い、馬をりが起っています

工場、学様、农村、林々、完定の中にまで文章がはいりまか、その表いの一ツといる苦なはも語彙も手にしている。

といかくこの文年は空削の創計学であり、資本主义復活をよびゆし共産主义の決定的月至到への道であります。 文年の理論や方式にかりは答え人既になばかなでしょう。

山東省及び済南市の文革の状况を説明しましょう。

1965年の冬から66年8月にかけては初期になります、

まず文化関係では10岁が年来毛主席の指示とうけていませんかにた。

文芸では存存兵の四位はなく、妖怪愛心を無い証い上げていた。 ホンコン映像などが 一部上映土い、モモ席の文芸路録しに及うすしてきたのです

65年冬から66年上半期にかけて 三泉村を批判する斗争がはなったのです。

文革が北8まると中国のフルシテョフは、毛球の文芸路跡に有対抗するために省術論争に何数をひきこもうとした。 それが当時は文化月製内部がいの言語争に終って大量の頃にははいつてい

66年6.1 毛主京が北京大学の一枚目の大字報を放送することが決定工れ、このときから本格

的文章が有性士中、党队走資派《日批判日同日7117元

このときから山東省でも、工場、学本は、むけなりないを使って半多が走資派へ向って行めかた。

革命的大衆は一方では走動に上争を同け、北京での紅紀矢の結成と同時に、山東省でも新紀矢が組織を収え、ち、計建町のはされている四ツのものをコッパルラグンにしました。

このときから大家運動とみで発展していきないた。

それで、ひとにき、9の走資派はドギモE的かれ、猛烈に発圧してきました。 文等の勢いかで 設いので大景、紅犯矢か将を発圧しました。 プルジョア反対路線を通じ、息のかかた 連出を工作隊とくて工場、存稼にで低苦してこれを静めようとした。

モ主席が規定はかれ大家路路は、『大祭に頼り』創港幅を発揮生せ、3月分で月分を創りかすことです。

中国のフルシチョク刘少奇は、これを断潰をうとしてきたのです。

(1)工貨球が進行、犯生部内が早かったです。 おお旅院では、660名の経业質に対すら、工作 到日本120名も3個登し、主导权を握っていまった。 その結果 400名もの人が批判こ か、40名が反革命とさい年のです。 しかし本当は、そからの人では 反覚、反毛終訴を も摘発したなめに 反革命として決めっけられたのです。

この一連の工作刑的が後が、沿等の反革命の発在がだったのです。

(2) つの独哉を逆用

很等はつの独教の道具を使ったのです。 公安局が法制部内を云が見て情報網を応げ、 な生が書いた大字報、マンかつかと写真にとり及革命といてこれを摘発しようとしていたのです。

(3) 是工程共便成为の中に行品分配验色作る

走資紙に紅紅投失便前の中に自分を守られる自保守記録を作って文革をくい止めたうとしたのです。 新工犯矢はも主席が公認したものであり、似年は到りがたでかけていって革のはますけ、流げました。 こいに対し走資間には、一部の大谷、中省の子弟をかま集め、知客記録・紅征矢師団を作り、走資を守り奉命派を正攻勝する分裂記録を作りました。 この新犯役兵師団というのは、山東省清南市委員会が、秘密裡

に作り、物質、財政面で援助も与され保守に組織で、額等の大学分は計(3)プルジョア司令記の全面的確捷

走凌巡はよった。――「ちサンハ糸エ五里ダ、カエルノ子ハカエルダン 417学生も騙し你等片山東省季美会17一岁17正11、七去27、被等走影响 の量作肉をくりぬけまらとしたのです。

(4) またどりのまる共をイセル及らませまうとした

当時北京ではまま征兵運動が起き、集撃王将、地主、反前分子を一掃した。 です。 こいは革命のラミとであり、都市と整理する上で有別であったのです 山東省では自分ななに造反して立上ったな生、次族に対すし残る告も5年在をしたの です。 それはその立上った人たちを摘発して、特にその中にいた中の際は1361 人たまに木コ先を向けて、自分へのホコ先を反う士せ、その人たまを农村へ送ったりに のです。 他の主な水粉市の情災も同様でした。

すさまばい白色テロが起っていたのです。 從って 造反運动は火わに下火に コマルキュレた。 ニの大衆を了軍庁、する反対移路には、文川、劉明を経れる見記的に thoton rig.

そのとき 毛主席は 8·11 通知"を出し続す令》(反动inco)をエ文 撃せまと炎 した。これによってま工程失大学は大いに励ませれた。

66年8月に借えかに11中続ける16ヶ条を公布し、革命の大道を照らしたのです このともから大張は立ち上って半多の目的を及う重くらとする走資がにいて何けた。

(山東省口於ける大攻勢の特易後)

山東省でいまらら年8月から世界すりました。 このときに三りの特徴が表のめた。

(1) 大字朝心行以助为"心中大

それまでは文了が制限をしていました。 国外されは国外への果然能が大きいとして街里 に貼ることを禁じなりしていなのです。一般は易なかけに限定されていた。

(2) 岩价指温能の生故

紅和兵は全山東省で連合組織 一紅紅兵山東指揮的 — が作られていなが、 劳劢者も同様の組織を作った.——山東省革命省仍者組織部。 文革運动の壁面に労けるかみどりでできたことは連期のなっとです。

主端におけるフルンタョフの代理人が免官され、プルジョア側は私 ムマリッた

なべていきば この時期はたるはか近がて右にが退却し、山東省のブルジョア反动が代も蔵 亡に頻していた。

革命的大祭は各系統別に二個の対立したものがありました。

-ツは真に造及のグループ。― 工場、文化、学校のものでした。ここ紀矢もその一ツです。

もらーオは英向から対抗しているした

しかし、ひとつひとつ 威瓦解生れてゆき、反动路線はお後限していったのです。

(反方: 化の最後のあがき――その三ツの手段)

チェ原が指摘するように、アメ帝の反动派も中国の反动派化も、だまコス厂史の舞台から引き下がる ことはしてはい、 そして精後の方がもとしたのです。 芸たい情勢の下で 三川の手間で抵抗した 07.4

(1) 革命に力を入れ、生産を促すということの逆用

ニタスローがシを利用して、生産を促すことを特に強調して転場を守めていて革命的大衆が 圣飾交流(主とい主要都市、北京などで行めれた)に行くのも阻止しまうなした。

(2) 経済主义をもまなべて労分者を欺瞞した

労の者は立上ったが、賃金もアソフロにか、冷酸交流の費用、造反宣伝用の目动車提供 なとの手段で、走資紙を批判する斗争を鈍らせようとした

或いは省、市の教会は居隆も支持してい」のだといって大衆を動した、

すた筋時工員が賃金/可数を出せ、原則(規定)を無視いてこかに賃金アップのサイン E いたりて7棟菜葉を採った。
RIYAN SHAN

(3) 自己其検のゴマカシ ― 京相

反抗路線が最悪さいはでめると、御等は後の自己検査をして一層大衆を敷し、真の 革命でを多年しまうとした。

知征矢の少将と革命省仍者は、時を移っずこの正体も見似り、すず注産を促した——屋内 はまちんと生産に経事し、初に造反の支流をせった。

労働者は江田来とも交流をやりながら遅から即くぼめていった。 くいこからの事金大家に押まかて、私演の干部も造及を行った。 酒・市の干部も社会にでるゆき、これまでの個等の譲りを自己批判した。 こうにて三記をかけてかかるようになっていった。

反流には、たますがは "三日-包""1回大日由"も主張になが、関係では振立のでは、1=みのいてゆる、単に皆反ぶには発展していったのです。

この1月―-66、8~66、12に到ますでのもでいじらり及立かまなななすまれるしいとないます。

(李松丰等《段图)

华命は欧林の内题であると旅行います

文星は半声中で反流低がすせ、大虎を敗瞞わるがずもとい大衆を圧迫することができるのな それがも役利が走資低の手中にあるからら、というこに気がつる、そそららず存別しなければられるけんがついた。

上海の学の名がすず手杉しました。 は清主人の横羽から風を起こしたとか、大宗はその華命し上海の学の名のエユースをもか、全国はそのは 習いないた。

い車物ではまず、青島でおいれる大衆が、1,22日に 王ョゥァー同志(副市長)のよち号の下ナ党 以政、行政の权力も争取しました。 青島市の走管地は 近書を 王ョゥァーに与るにけれた。 なま、学の省は支持にた、といい、1、22 存权を宣言し、中央が、達されてめてす。

三方南市の夺权)

1.424日 山東獨年部省の着、江江兵、文芸造及する理幹かなどハツの正見込むで達合にて奈村と宣言はこれは 上海、青島に刺り放立れて李材とじ言は、大連合というなした。 月末に山東省全革命派の支持と宇請をうけて、王 つりが同志・は金崎なのなれて清商に来て (中央家もであが、生主席が直接の安とだ) 2~3日で、淡いの大村と等頭はた。 それは、設蔵では、横上の走ぎには、東やすり段を使い革命引を成習を分裂せた。 それは、設蔵では、横上の走ぎには、東やすりとは、事命引を成習を分裂せた。 その、山東大学の山東省もは東主火江に平の悪い。現分を利用して、自分なるを保言を打り係の政

权主村立(工)も115、 また『工紀失師目が 瓦羅ユルダンカの半多も彩してものだけ、 当时走资:※は、山東大省造及組織を販購し牛耳まために手段も選ばなかった、 付等に国家の枝、客を売り渡したりもした。

情島の今秋後、モンラが同志のからので、今後、ほがいからものまをするかとおいったりにない、情島の今秋後、モンラが同志のからのかからのなるで、人生の李权もにようになのです。

るくの枝料を提供して、その組織は山東省の信頼するに足りまものであるという支援をしてり、早く与权するようなが高を作りないとうとしてりした。

29問流回及权為如策、惠心专证20层12的为17年1年

年初の前前になるに、山東省も沢東主义で工作をが、自分にいて年刊するといって、混乱をせた。

そってなまれてはニツに分れたのです。

一方は労の券、紅祖兵文芸の三ツを中でとするグループ。――これは後になって中央から声に思された、も;一方は山東大学主义を中でとするものに思い你等は早く李担にようにたが、労の者の反動にあった。そこで仍等は多、希の建物を計復量もて印鑑を手おうともにた、

こうした混乱状況にあるとない。王コット同志は清白に歩つてもて、走電派が得事と結ぎしていること見扱ま、断少といて三での方を支持することを言めしてのです。

当時山東大多のプループのは一連の版文家活动をした、10,000人からの人を対象して公安方、解放軍に押しかけ、行中大年端が展開とれていた。

1.4230 秋が方は努力には東大省のすべきま、一覧に半年78-22をおり後にないたにつかったので、1.4280 大衆大会を分いて与れて自告にた。

(河·日·(1)以等も、10,000人近、人主集的7季权大会を有いたのです。 おか後の以前のデモでも 街家、たのです。 この毎の時に解於準が支持していたのです。 解校準の演色は13つ21

このまでは一三代の予覧は清角をいからく北京でも行かれていました。 5、000人でこの清角の人が上京に行うて行い、 筆宝上の一部の内の子当は、別しかったのです。

けったってい

そい、一等のは果、玉コック、「日志などからわり食りかみを到いて、山東省革命あり会」が放立したのかす。 このホルギルいでは不及をも主席は対比値したのです。 ヤマニュの野が このよこ者は言言 ――― 解放軍、干部、大量の三者が、代表ないるるのが名の常行な質が、構製なかりいます。 そいこの のそから 山東省等の多と会の下にも主席にしっかりゃけいる前 医いつのました。

Bourgeon

現在では、山東省においては巷本のよいは生物していますが、またでは出半年は完全には終いせん、 かいいショアとつのロタリアのイディアヤーの半争は曲りくいつった過を通るでありません。 なねがぶきっても半角がぶるかけていはきましてありません。

年於100個新年於10個第一個語·在10個語)

Productioniatが、存みを行うに歩って、己ときなかでいるが干労たちが、造及ではまますりよいかせかけて場、市の革命事を会にき情りこんできなした。

LOO. 阿清南市农村省中央村省中央的主要大成一位为了一届代表。 作等口去处处的是工作了的。 毛主席的教主任野解が老多了、宝饰位置 Boungeoid 及立为思维无数的宝行了多人的对人的证明。 当日你写话文库《南山日新兴道的了阿思州斗声是行了《下》、大亭之职来》在的一般话已经了任命之间。

免職ないた者は元に来るように、革命組織を解散するように、工質は工場に、労会は学校造及がベの外部で悪人をつかするようとした。 白色テロが行われ、また保守派がで放き指げたこれは山東省に於いる反革命の造流がす

部心流色形积色含含为100000人至分为10000人至分为10000人至分为10000分配到2000人至分为10000分配为1000分配。当時仍等15年命教会至6分11年6百言11年。

このとき王ュ4が同志は高文ととし一意工権に掲載――その方のは水東省全域になるでた。5月4日にはち拠されてもが、我方は5月5日になると、午0.000人主角度に大年高をサリ及革命への月生約は決定引によっていった。

之如15727高级17周1度、大贵级目发的下位。 在2794年5年

古秋半単前が、この半等は説しかったのです。これは一四日の及復です。 本社会外科でもこの半等は続からかました。 イ停止したことはありません

その後 教育とマインの斗等は むしばないました。 7月に実材派が大衆の中で 積地は1:16億分をかりまいました。 1月等は 松左勢力 —— 造反に111条100にかかた —— と保守勢力とに続し間を音通はなって対された手材しまうとにた。 毛主席は叙っている —— 省生シャチャ、2万世へへ、

生主席は叙さでいる―― 俊奘シテ表から及革命分子へ正体引急シテ表かられて、反革命行。 う行かニハ俊・奘・キャルモノデハナイ 革命事を会の中に互革命分子もいたのです。 假等は山東省南大の子分であり革命家を含め

的に特リニムであらも新い流色をみを分裂でせおうとした。

等权後、応訊な革命:19(1ま=39(15月まできす立いまた、この半年1月なぜをうてあったかが万方枚後、応訊な革命:19(1ま=39(15月まではないた)であったが、から有別を企り、大家の中で対立を企っていたのであった。 像はではこのかと掩りの長ろき半洋を通じてつるみたじまけた。 といて大規模です事命の大連合が成立したのです。

文事というものは後のも及後があり、設いものだったということか分までしまういん上が山東省に於けるる過の概略です。

(文革の旅れると現在の座前)

年軍でことは毛思想を降い路息をリが、各部別、冷核風で、でなくめられます。 各では於て積積分子がの集りがもためなした。 2月に清角で、3月にま全山東物のも思想の智様が分子大会も向く予定です。

でで、のです。 以利主主席が、革命の大も就人が中ますへ行うる結合することをの名がかけたが、文引は二年 村宝にた、 文年の初期、労生た5は中ますに行かず、清魚にはると云つでた。 しかしこの文革を通じて青年の自覚は真さりました。

スレーザン――「大意を国めて会打へ行き、国籍を支服、マ祭民にする」 分うニッの重要も自理といる文章は低められています。

1、正いく文字のすばらい作物を記ってする

2. 正しく大衆と干部に対処する.

3. 特正(人自己)下京节尺() 章3.

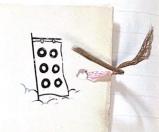
思想の筆命化を大いに促進した。 まに大量の干やを解放した。 この答別がまた革命の大球性がもまやく進め、深く庭の中にまずにないっています。 こんが話もありょう ―― 東3日中国のフルシケヨフはもうハナモチャンがもものによっています。 こんが話もありょう ―― 東3日 玉いのせの子が近いている。ちゃで大人がようにたのかとり割くと、ちの子はなった……「チルコトラ 王、、 美の下台、ツケ海、エーシェーン・・・・」 エ、 美の下台、ツケ海、エーシェーン・・・・」 「東 小 音 ツケ海、カー 6 7年13 49 66 5日からみかば、山東省の情勢はよい方でしょう。

· 李文忠.

解放軍兵士で、67.8、19 左江にては江紀兵、造交派を輸送任務延行 渡船が沈没したため、その校助に我が命を押罪につ当った。 人民に奉仕すると文字で取り範を示した。

山東省対外友好tin会 黄 国良







30日育南一北京(四曆大晦日)

午前 李文忠 記念展示会参観

1,45 発 济南空港 —— 3.10 着 北京空港

今日は旧暦の大晦日、 中国ではいわゆる正月の生活の「風智は旧暦による由、日本の地が全く同様、「10日がリにり帰ませまはいるに懐い、不思知にめな京飯店は我が守にり帰ったまいな 気分になる。 食者のサゲュ人が愛シマルフくれて鰻 久にいい称が

食学がは食事剤、ビール、洋酒など飲みものは、いくらでも切き仕手に――タダで――飲んっていのなが、この団気は酒があまりいないので、ほこんど踏なまない、

松本では強いのだけが、肝蔵を行後で薬庁をかけるがメ、野口をかすこのむ程度で現ると小生は全くダメ、なかいも今帯官の晩餐は、大梅日でもあり、松かの帰りを祝って一一といかもこの10日内の智智で中国を理解し、実り多う済な足りな気になってだールで転れ、

思えずこの10日内は日夜な別の欠ぐらりで楽しくはあったが、緊張ってめてすこした場合でみかもあった。この正月の切りは休養を兼ねてすこしの人びりできるというので、すっかりなごやかに答うっく。

部度は從果で我们的問的可以 黑田代と同室、大面り下面になるかるの部屋

31日 北京 (旧正月)

田暦元旦なので外は多会の人たらも休春日.
でいて、同も全くの安息日とにた、からから近所にも被告にでかける。
行に幼いせたらずの時着一去、色が目立つ、行いなるににお祝い気分

视了時, 西国专公一代笔前南

前からいまではあって、気とくにいらっしゃいということで、なんなしてかかけた。 一人毎して、空には骨量目の量や造物がずらり、中国では亀の電粉は嫌がすかり、 チいはわかとといばかり集めているんですよートか話していた。

こ時間はい日本のこと、中国のこと……あれるかまで17月をすり

北京空港事件――アカハタ記者北京駐在員で名格が7条何す」P示、空港で在後日本が最行まからことといわせる事件にかったその項目を主く、

2月1日 北京

A.10時、前進座《長河原崎長十部の、と懇談 昨年が前進度を追われた京で静養中の河原崎と食堂でいまー端にかり、 人切つころうな英敬で接いてれなる。

世界は、名子錦籠がニュヤガな紳士が近くの店にいていて食事を楽しむたりにゆうとりとしているので、どこかで見かけたことのある人がと思うていた

れかつ、一度をももかせて下さいないうことになりな次本

最初はお豆い何となくギニナなく話にているうちに、美国の空の下での同利は傷い、いわんか、河尔は自えなは、長年サルネファモル新進座をなが一人追かれて北京で

こちらける そいし、特に砂に低度がよるけけつせないから、話がはずみ、果では、女子立ま上つマカがキの身振り手振りまでやつてみてくれた、純情な人格で生人年分、

P. 3. 人民大会学 & 观

日本の計事堂がすりでりその会堂の中にはいってしまうくらいの大きさには髪かた。「不人多座席があって、その他中国全土のなこでとにそれぞれその特色、特殊と一般に対抗江客は杭州のケアで作った美術品、広西省です象牙板のトラーを設置し、対抗江の個、広西の南といったであった多智度の名削がつけられている。「は」「100年ででいの大きまで、そこでいるんち会話がが角かからということである。日本の計事室をみて、井の中のカワズとはこういうことだと思った、その国力の差を感じる。

2日北京 明の十三陵へ 今日は正月かし、気軽に虚虫をくてナックニックは午当けるででかけましまうという

で、外まか会の人なりち名と車4号の分乗して出発

行览、北京被外郊外的学品、不里的长线、十三陵地下宫殿 子供のはからは下がみて夢みてもなが宝の長城を目にしたときは恋なし

ははから続く山かめ渡すがなけたかうねらわと後く長はのコケム t成璧、当に人類の厂史の跡を消費のみる見いがした。

1成望を破り上げ登る。金さんが、一後記しんがこうを登ったときにあの大き 教でフケックいって、靴をぬいでハダシで強ったんでする、と感恨がかなけん思い

言をとしてくみた

明月の十三陵地下室殿は野年前、省の発掘がらも現をからつの言と録は平かかる ナレのでは多のより、がカラな

ー P麦が 一ツの し、で、その一ツをみなにすぎないが、とにかく そのP夏の大きさは日本で 想像以上生

しいかく、イタロは楽しかった。タグルの北京の行が血みにり弱ってたた

夜. 金蘇城 tan; Westure Eis.

P.7.30 (金蘇·太王 lecture)

数 156名) 計 300名 李久作神 150名

.解放斗争における党と改权との内係

新庆主《光路 —— 发、庆主党派、国民党

,指子(共產之)、被指导(政权)

. 中央軍員会 — 政治局 — 常榜奉任会(11名)——各部分

· 国務院 --- 各部 (:の中に各を政治都がある)

新りは実际上、中央多く会と目務時の各部を兼待していけが含も多い。

……市教会(责任者はわり書記) …… 党の枝/剪 ……市人民事会(, を市長も0年47113)…政治权力 ・カノ書としお長も兼任のもからも多い。

・刘か新国和主席の迷と

(959年. 中2期人民代表大会》送出

(刘少奇有别)

「病をことにて人をすべら・・・・・の又見らに立っているする 刘力奇的缺、在非子 · 刘介奇··文才有3正小家意意——言意是P. 28年基本言於言言有3

① 1946年9年.特重慶会談印本17 武器校本篇中唱文作

② 抗日敬に外生了いた後、対 夫人・王、美、其、古、「モツト資本ない、工場が

が民主も义の扶本もうないてよう ---- をもりた 先主席1天个人作为主《外张及15772」各村员不见去。——黄本永色知识、例

9 管假社的運动的作品 200,000 生香糖儿子

社会主义强有家争叩流、未端干的巨批判(た

つの文軍における方が移場の程的 も主席の期待をううのった。

対りの見を見を正すようなったが、近にダメなかた

これは前での「生の」事実と抗り色ってみぬば分と 刘田凌主主义革命已失己海积低点、七、当月的分加加到

朱层先为份签5篇中"——拉日我的标音,47与15分5、P的从午岁10001篇 是重素。誤,……却有百年

(国际长度主义理之的二十一日终城) ソモーエト きるのの大家一 一平的特行的军后方式"起"的(计会制)"红山

・レオオでルトとが、ルロングで事件

田連事派遣八十十十十十五年事

·中国业场之太中洋、重合服务系统政治、1月国际本民文则企工设计、

1960年がカレスト会社 ·传表 — 主《川朝鲜教学》际》— 0至急恒晨声智观17主た 中国政勢の其合加加以治也の沒有 なのあと中、ソのでき済ななをは変してするはなりの中間からのは別様け、すたる、ゆのひかが tc.を行が、力が中国を発服なせおと金った。 (国苦の中心完全に午清)

· おやるででの民族 /峰起を発在、エルリモズ素を近行に ・こいて米、ソイ協信にまるも界の二大支面は企んだ 一一般的貧声1本100架的貧声已少少、100架日大概已必分

一一年的共存政策

また中国にも直接介入はかいた このおうに、その米国との取引の軽といて、低の投助をすることにある。またベトナルへ におう、古はいてマヤカシのお客町を17いまのすが、朝鮮教後のかかはるりであった 1次、記明にベルナムするりかと行うために飛行場の連記を愛戴し、そに、ソ連一調 の空中間下もいたろうとすが提案した 即1日付付付近なのなめの芝をいまって、つかりりつ付付持場がいま全く帯するい

(一)"国境"的题)

くしいといるは、いってきないます、いまり、いまり、いましてしてからないこのはないとのははいいはない 混乱を到角いる破る電ないてきた。 このとすり使はインドで軍事移断した。これが下土余文用ともはかなるよとですが、 そので強いたことに、も見でよのベトナのにますするよりも多級の不多的をインドに与えている。 二の正(末下卷)露刊、卷榜が我的门前前、12272三の代答とベレナの支持の共同 即了帝国主义是及对于可且自由的过程代格区主义七十十知识的场、七十分的 行动が行こまな、ろうか、もい夫はすれず、反米は一街、ぬいるも、 きないのもことにおりませる。 もし機能のかに流ー行されるといるとになる、これは

人民の日をごうかすことにちる、田門生の香正主义ともでえ一般であることはあるのなが、

(四共富丰)(人)

自分の発外のを正主义に及ますいせないものが、とういって、レ主义ないなった。

3日北京

年前中、外京学会の人たまにも20名でか、(若、人ならはなり)とおらいに、気楽ら下設名からの対意公会」というという。 総言公会をもったが、お互、金りしゃくからかた下設名からのオランキをよるかがない園ます、「全性かしないうちに添ったという念になった。 本当はせつかくの形でなったのに大きみで、なったないた。 になった。 本当はせつかくの形でなったのに大きみで、ろう、しゃれなった。 しんでった。 かきりがにあるだろう。

Ī 一六

解放軍(玉津の楊村)計局

我はがもう一度解放軍を済めないという希望と、外まな会といて、解放軍というものの 記でももの人を保い土せたかかいというのと及いか、そい本本方はいるかった「アルド 流向できた。 うりの流角はいかは、1日入管ということで、朝待していかけ、 (1日入省の日本金)

- 干的心经领交流
- 二、中限の住民、フィブ参观
- 4、安乐中的一个专样米工物、核构物理场、卷码、、シン(祖明的理)的 Jc.の参入見
- (夏泽豹劈、手指库、木錠利殺剂原参加
- 毛思想宣行的《丁孝子录》的2027年以本观
- * X見の記去

(陸軍中196部团) 詩坊

天:争中 知外 本界本寸

政治等是(中間)工车の方

(本锅田の光荣有3厂生的效立)

山西、月八一儿、湖北省の遊遊旅がその為少、1937年抗日影の初期にでまた。 小一大、杨一沙洛、小说一少唯一一次吃了一场回之分下 解松落的同时可以提展作

ましょいは、多年間のまがりなきのでて、時気、 黄生複致心了门部野中小等百打玩玩作 黄土な、おりまの三の教授がある。

平:幸敬治日前年放战的三大教授の一少77月、このともは三年40万、天津50万七 せんめっ した 3年前9年校野的期间1日大生与野…——石泉丘、大原、华琴一

朝鲜做多四日朝鲜二行主、黄绿江加了38度像、ソカル近くすが出程した。 生いつ人年間充义の野生を打ないた。 この教学で

(銀砲が設成はます) 38.000人間 8.800万の金元 200円の大砂区南援 (銀砲が設成はます) 38.000人 秋日の白で焼ったを頂は 武装による政权の存取です。 ままでは 銀いている (株だりか) でなれが生かる。

29=210 200 Proletariat 西京餐·下下、农村下去~7个层大号·自动是1、广川与农生福南、

この英語は世界のPublishariat人民に現場でかつつあり、個子はは何目にいる報告ま持す 土地至民事、都市の包围、农口部中的安职への遵下高了。

中国革命とも各革命を通じてきことことには、Purlatoniatが成功存取の答、長い何には好积 もようこともありうる、同じますには別いく身信を失うこともりうる。 もしそうでれば Probetonist が様はらかった全でを失うことになるであるう とまってもりをきている.

モ主命は、ながら、一一でヌ双存取は付着大り長年のネージにすがち…一

(作多正主义多时止心心情意遇为百角13万)

(1982年) 2015年(1887年) 1887年(1887年) 1884年(1887年) 1884年(188

モ王席は偉ない気値と集智がか1回れの支奉を用4年りからなける子した。

(林龙,の教之)——王主席《後離卷

本本族は言語表の都存文で述べているように、も主席の致こにかいて序文でよっている。 本本族は取るの高川語的であり、「最も奈松にも思想を行り、身にかりまる 窓| 色的に度 (用いきた、 またり息は活当時用することを身につけ、そのま、数3にも級こでいる。 学的の言語はほとめありが、 笑す。も 券作を活分活用すめば、 あくはたいしたことがはない 本本級は「四ツの 写素が大争でありと 多くさいる。

①人の要素。②政治工作③思想工作、创生社界规想

3.8任風日前表 201~少

さたも主席は三夫見、8項を活用するように教えている。

本本族は特に四ツのことを行えば、教士のことは自かう鳥のもあができると名ええている。 1回いのこと、― ロセ子 ― の 欧さと思想がよい

② 3.8作/副

③ 軍事標訓練

争生之事 秦王

现在、1四4子中以下作》建成5值为7113。 林春的20原则は、牧军が更质1分24の大主方贡献です。

(我必治問心於ける:是為:生由一一并知此條)

て、我での智的でいる、斗主のまた修に去す、毛主席の大海航行業分包玉」に放きを守ることを 行、我でおり、活用に角いてはさたのでもちゃいいる。

いかに値用するかということは、

① 大月色にせらけたです、

this of Boungeois R. to Experto > 2 to 5.

② その思いなとこっかでくよう.

現も重写しの別をもとりないを発化に見らいきうことです。

③ 店、レベルコでは料ける。 そのからいる店…のレベルで乗れて、白とればしたからが

南族原的1:2支内1. 安阳学1:面("7自己下是9g.,(农美)=七户产生的3.

こうにマーツの主写らかいいかいからのかいでのとをなると低いでゆくのです

部成失値の1月級では、ハエ、軽風運成を行い、個人の1月級は存在の銘も根元に置いて行うです。

党限的话说用的立共模範は指导的干部にあります。

教:いの中で干部に零本にたのけ、乐士に立先にる故障に突入してゆくことででで 今教さが頭の中の私心の改造をかり場合にも干部が平共にてやるおいするのです。 干部が平共にてやったであに、弥成の中で敬士も51は、忘えてより馬く、より大きく、より季季建

义门室的《易育面》"は、改造化、军部、文化、於下电电器作正基本的課題上(フェララ) 每日1時局等別の判度があり、每月1~2日省別の日が決められています。

自まいことらういます

毛思想化加苗日行为47以3日下す。

各部内:各署作智智《圣明安京·流声行》、中核的積档分子正常成门的主意

軍队の三大任务)

我が軍隊の三大任務とは

教干的。

特和的小做等準備に備之ています。国际情勢の発展、特に各国の武装斗動 さかきかりのついます。 今、次やの作用では教子行動の準備はだとったろしつ

②工作学、

三支西軍の任務過行のなか工作的といる影の干がが出場にいます

工业学分卷 左派大柴 松民 日本本土文本者日

各联協、各块域12

H 軍事管理、…… 数争準備の方式系統設定的特易以11.3

二四三支后军至通广了、户的革命各级先进的、生荣已经上、大連台、三龙战会 ために行かかいついるのです。 1年事教練····· 1 人民大贵、《民失品》、大臣等的原。

(w)

牧前的临时中二月生落省份12年72、穀朝日80%、野菜熟日月45日5617小 一份の到には生産労化に参加いき存化といの影響りを完成ですることです 特にこの地方は、アルカリとは主義のため土度改造の必要があります。

主葵主5、花水5、欧洋6思想、日南9、九、1717修正主义已对近初重军与措置の一次 最も主体な目的は、このことによるよ、この生産に98年することにまって、労の人民という動 7"生るのです。 いかいこの生産学的は単に物質調度の意のまた"けかでかく、動れる このことにまれて、国の鉄産も豊かにし、人民の負担を好くし、智的の鉄をも豊かにするとか

148:5832841 このように17数々が3色くなフマいるのは、色主席の連軍思想に基くものであることがお分がな 厂史上《胜到日热颜》毛思想《月生到了二点》主意

さた、と思いた

從,7中国解衣牵は、最もすぼらい哉器は毛思規であり、また節もすばらい数十方は人角に

atic Proletoriat化、独土化于JtMO人Ratitiero努力17115~17]

食司育員(松のか) 引光地文の計)

"像:"迎文水石、 等水产物的去"渡文水及七点体全身上之中,11个。 和日惠福王平业17钱单的日志室17、15水、安全的配展15分元。 それで手でいて子をめて同想主たまに会いままらぬかりもいるりますなりもしていた。 しかし指导部に言ますのも気のいけるので、外心で満からすらなかたが、くま才ないに記事いった。か なんな生活をしているうち、つくずくもうイヤがと思うようになった。 和はいかにいる半年のおけのをおい笑哉をゆじてなな立いているが、 ほかりいくらなる者とりろ

しかしすぐには素直に受入めることはできるかった。 そいるある日、そういったちの心情が他の人にも、また指子をいまわれて、毛思想の改善を写事された 妻もあれまなであるに、あるがブタカイをいいかけを他人より「蘇原人作いのだと思うようになり、い ARいもつうく生り、きないと、のいくら流いも形の見みがるいやないように思さてららかった。 75年8日学習の中で革命の道理も該"7人かた。——社会主义の中で古分业の第二号不必

紀止の貴事族はない、

読書もすりものは、人也のものよりしているが落いというは果からないのでにあった欠矣をつかかなかた 苦乳は人民に表へエアコニととのりんがいるが、人国人と集団の知事の優先をまてのラフトラルニという気がついて、言語で そい(国人主义の思想が自分にはめないということが治かに分りがけてきました

こからの人なくのことも考さ、同分が中分の小さくみを、中記ないと思った。 365月も分別にまして、 チョイントア同志(最短のよりかれて同志)のことを思いまいたにた

大いのに見てはも主席と党が与ことなれたものであり、なからなののかとを人民と愛のために様がるべ 自分は食やの息もであるとしと思った。 古い社会での国籍なれの「きと思った、も前にもり1949年 育社なれ、ない自身我がかいからめての文化人(なまをるではないでも)になかれたのた。

目分のかいの教養を導にかける党と人民に取引しまうといいが、そのでかぶの出身を売れていた。 高かする来を流いまながら、そうでを例が向の中ではをありる思想を送を培うことを1大意にき でい、計論の、0点うにあわせ、せいでです。と文造する、一二のように努めた。 すれいの高も日かで、薬を買って16リームで有頭した。 こり日の初になると場がつたし、日民くらかり ないいが記まりまた。 このときも主席の野文を思いましていいと半った。 こうにてハロが記すった。そいて全段にたのでかなるまれに1個代でいた。

このことを展でる智格の人なかは年前のなりにブタガイをしているのだ」となると、個也は装して 1000年でもかでかってきなしま、「ないは年前のなりにブタガイをしているのだ」となると、個也は装して 1000年でいるとなができないがに、ブタガイならブタガイとなるには、まではあった。人民のなのなる何かも、でいるありませんが」となった。 チムはいっも 他人まりも 屋 ルでいるので、妻のおよるもの 屋 でつかりてもくみついたのです。 行ませるおらからかるいたが、別だるると からんのフトンル 外の間にとうかっていている。 できないでは、まままにとういるにない、まままとかい、これが、まままにとういるときは も思想のきちないを用について報告

AR小鱼的人工"机"人民的奉任利夫地不利的思、同時的生素的日子的标识。维约 文的有的思·文化。

(治明心压的·木土水信的音音)

一一偉大りも思想は手術なも思いた。

67. 2.28 中でんという母様ので18大の投きつかではまするかってきた。

67. 4、同志のでは、この東をひるとつて下で、」となった、よくまできないてみりとうのようちゃとつでた、「解放軍が客は、この東をおった腹が高みないと、展れてきたのです。人民によりの車区の病院へ行ったが、今だに病因がその内なので、天津に降車瘍病の事の医がいることをかってうら発にもちったら、月夏の中に医性の腫瘍がある。これはそこちの病で、トア党にても一ヶ月ともない、だるうといつて見ななるから、よいた、そいて手研入はる、このの目が、はなるが、といもなるでも無害太重だでよかれた、こうにて反対な行れる成主火光によってりと刊の宣告をなれた。

巨大な卵巣裏の腫物であって思作るでか、風味的した、 の生の色は手術にある。しかしこの施設は大きつ手術には扇当ですが、

大胆にやゆるかどうか、同志には住思想で手術台を脱らせま丈丈夫でということで、13に5計場にた。 色音のない、準備のない、個難を多く見積つておくまだ。 一般的名 65には大胆に、13に7就術65にする間には、という甚幸扶神で、忠忠、紹康、扶持の面で十分で工作を改造け、67、3、18 級一十四分核といす。 華通の手間でする、原故終線に対于初級一十万、着する間、全なで人民に奉仕すると名別した、 華通の手間でする、原故終線に対する数一方で、第寸る間、全なで人民に奉仕すると名別した。

見とみと、おり母をかあたくしてもちょう

第1大主、ので、35 cm 南腹 12 取り出したのです。 48の局志が今的12 2時間、16 18の12 対象をいけないたのです。 生主席 不 岁もの島こまにも、 この蔵でかけも思想のなまなの作料がといった。 一旦があるほぼといろり からとう、13かけましたが、感染にても主席不 岁 ちがすものり レち、 あとの多くにに付かけて「も主席はない、ニットョ 年命を与うてくいた」と書いてきまいた。 大いて に 数の も思想が、この 外でか とうことなる とこいうす。 たんかの 月年分 でおることを る 又ここいうす。